

彙報（陵墓関係分 平成23年度）

1 陵墓管理委員会

（1）委嘱委員

三輪嘉六（独立行政法人国立文化財機構九州国立博物館長）

白石太一郎（大阪府立近つ飛鳥博物館長）

田辺征夫（独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所長）（～10月）

河上邦彦（神戸山手大学現代社会学部教授）

石上英一（大学共同利用機関法人人間文化研究機構理事）

和田晴吾（立命館大学文学部教授）

佐藤 信（東京大学大学院人文社会系研究科教授）

山下 勝（国土交通省国土技術政策総合研究所危機管理技術研究センター長）（～9月）

後藤宏二（国土交通省国土技術政策総合研究所危機管理技術研究センター長）（9月～）

松村恵司（独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所長）（10月～）

（2）会議

開催日：平成23年6月22日

場所：書陵部庁舎南会議室

（3）現地視察・工法検討会議

開催日：平成23年11月9・10日

視察場所：下坂本陵墓参考地（滋賀県大津市）

安曇陵墓参考地（滋賀県高島市）

小奈辺陵墓参考地（奈良県奈良市）

垂仁天皇 菅原伏見東陵（同上）

郡山陵墓参考地（奈良県大和郡山市）

工法検討会議場所：奈良商工会議所会議室

2 陵墓保存工事等に伴う調査

事前調査 郡山陵墓参考地整備工事に伴う調査以下 4件

立会調査 上野輪王寺宮墓地雨水排水整備ほか工事に伴う調査以下 15件

3 現況図作成

郡山陵墓参考地

同参考地整備工事に伴う調査とあわせ、同参考地の全域について縮尺1/200、等高線間隔25cmの現況図を作成し、設定したトレンチや検出した遺構についても記入した。

4 陵墓地形図作成

清寧天皇 河内坂門原陵（大阪府羽曳野市） 縮尺 1/500 整理番号：L 73-2

来目皇子 埴生崗上墓（同上） 縮尺 1/300 整理番号：M 113-1

日本武尊 白鳥陵（同上） 縮尺 1/1,000 整理番号：M 112-2

上記の3件3箇所について、陵墓地形図の修正図を作成した。

5 出土品の調査・整理

(1) 新収出土品

1に挙げた調査等で、郡山陵墓参考地を中心に、5,604点が出土した。

(2) 土製品の保存修復

小奈辺陵墓参考地（奈良県奈良市）出土

円筒埴輪 第10トレンチNo.4（本誌第62号掲載報文第19図1）

第15トレンチNo.9（同上 第25図40）

第15トレンチNo.11（同上 第20図8）

第15トレンチNo.20（同上 第22図20）

百舌鳥陵墓参考地（大阪府堺市）出土

円筒埴輪 第13トレンチNo.1（本誌第61号掲載報文第13図9）

第14トレンチNo.2（同上 第18図39）

上記6本の円筒埴輪について、保存修復を実施した。

今回保存修復の対象としたものは、平成21年度に実施した小奈辺陵墓参考地参考地墳塋裾護岸その他整備工事に伴う事前調査、および平成20年度に実施した百舌鳥陵墓参考地参考地墳丘裾護岸その他整備工事に伴う事前調査での出土品である（本誌第61号、第62号参照）。

(3) 出土品の記録化

宇和奈辺陵墓参考地旧陪冢ろ号（大和6号墳）（奈良県奈良市）出土

鋳

鋳

大鉄 71点

小鉄 187点

上記258点の鉄製品について、実測図を作成した。

今回記録化の対象としたものは、昭和20年に進駐軍によって宇和奈辺陵墓参考地旧陪冢ろ号が破壊された際の出土品である。これにより、同地出土鉄製品の実測作業が完了した。同地出土品については、将来的に全点の実測図を公開するべく、今後は製図等の作業を順次進めていく予定である。

6 墳丘外形調査

大入杵命墓

石川県鹿島郡中能登町に所在する同墓の本地および飛地い号の墳塋部分について、スケール1/100、等高線間隔25cmの平面図を2カ年計画で作成することとし、第1年次目を実施した。その成果については、2カ年計画の完了後に報告する予定である。

7 堂塔式陵墓の写真測量図作成

尊賞親王墓（球心宝篋印塔）

尊映親王墓（球心宝篋印塔）

尊誠親王墓（球心宝篋印塔）

尊常親王墓（球心宝篋印塔）

いずれも奈良県奈良市菅原の喜光寺内一乗院宮墓地に所在する石塔4基について、スケール1/5、等高線間隔を石塔部1cm、基壇部5cmとして平面、立面2方向（正面、向かって右側面）の計3面の写真測量図を作成した。

8 陵墓内所在石造物の保存処理

聖徳太子 磯長墓内「中段境界石」 226 基

大阪府南河内郡太子町の叡福寺内に所在する聖徳太子 磯長墓の「中段境界石」については、平成 11～13・15 年度の 4 カ年をかけて全 452 基の保存処理を行ったところであるが、実施より 5 年以上が経過したため、前年度に続き、半数の 226 基について、清掃・消毒、再撥水処理等のメンテナンスを行った。引き続き管理には万全を期していきたい。

9 陵墓関係資料調査

(1) 出土品調査

加古川市教育委員会文化財調査研究センター（兵庫県加古川市）

上記機関において陵墓出土品関係資料の調査を実施した。

(2) 文献資料調査

財団法人郡山城史跡・柳沢文庫保存会 柳沢文庫（奈良県大和郡山市）

上記機関において陵墓関係文献資料の調査を実施した。

(3) 聞き取り調査

旧職員 2 名（京都府京都市）

終戦直後の陵墓管理状況の実態について聞き取り調査を実施した。

10 資料提供

(1) 出土品

外部展示施設への出陳は、継続のもの 3 件、平成 22・23 の両年度にまたがったもの 1 件、平成 23 年度新規のもの 3 件の申請があった。出陳先等のデータは表 1 のとおりである。

出陳のほかに、熟覧・実測・採拓・撮影等に関して 16 件、写真の掲載や展示、画像の放映等に関して 48 件の利用があった。

(2) 陵墓の現況写真ほか

陵墓課対応分

掲載や展示に関して 23 件の利用があった。

多摩陵墓監区事務所対応分

監区所管の陵墓地の撮影・掲載・放映に関して 8 件の利用があった。

桃山陵墓監区事務所対応分

監区所管の陵墓の撮影・掲載・放映に関して 19 件の利用があった。

月輪陵墓監区事務所対応分

監区所管の陵墓の撮影・掲載・放映に関して 18 件の利用があった。

畝傍陵墓監区事務所対応分

監区所管の陵墓の撮影・掲載・放映に関して 59 件の利用があった。

古市陵墓監区事務所対応分

監区所管の陵墓の撮影・掲載・放映に関して 155 件の利用があった。

(3) 地形図・石塔図・遺構遺物実測図・絵図ほか

頒布に関して 2 件、掲載に関して 12 件の利用があった。

11 出版

『陵墓要覧』 800 部

庁内関係部署および職員の事務参考用として使用している『陵墓要覧』の在庫が尽きたため、平成3年度以来20年ぶりに刊行した。刊行にあたり、「平成の大合併」に伴う陵墓所在地表記変更をはじめとする改訂をおこない、大正4年の初版発行以来の通算で第六版となった。

12 外部協力

(1) 職員派遣

外部機関からの要請により、執筆1件、職員派遣7件（講演2件、シンポジウム参加1件、撮影立会2件、研究参加1件）について協力した。

(2) 陵墓立入り

陵墓課対応分

7箇所 の 陵 墓 地 に お い て、 8 件 の 立 入 り に 対 応 し た。

桃山陵墓監区事務所対応分

2箇所 の 陵 墓 地 に お い て、 2 件 の 立 入 り に 対 応 し た。

畝傍陵墓監区事務所対応分

1箇所 の 陵 墓 地 に お い て、 1 件 の 立 入 り に 対 応 し た。

古市陵墓監区事務所対応分

5箇所 の 陵 墓 地 に お い て、 5 件 の 立 入 り に 対 応 し た。

平成23年度貸付実績一覧

期 間	貸 付 先	展覧会名称	貸 付 資 料
通 年	東京国立博物館	常設展示	<千葉県 祇園大塚山古墳> 四仏四獣鏡 1 点 <石川県穴水町比良> 御物石器 1 点 <奈良県 大塚陵墓参考地> 三角縁三仏三獣鏡 1 点 三角縁三神三獣鏡 3 点 三角縁四神四獣鏡 1 点 素文縁直弧文鏡 1 点 龍鏡 1 点 鍬形石製品 1 点 台座形石製品 1 点 <奈良県 宇和奈辺陵墓参考地旧陪冢ろ号> 大鉄鋌 5 点 小鉄鋌 12 点 <奈良県 柳本大塚古墳> 内行花文鏡 1 点 <伝 奈良県 巢山古墳> 鍬形石 2 点 <大阪府 藤井寺陵墓参考地> 銅製弓弭 1 点
通 年	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館	常設展示	<奈良県 宇和奈辺陵墓参考地旧陪冢ろ号> 大鉄鋌 3 点 小鉄鋌 4 点
通 年	因幡万葉歴史館	展示なし (研究資料として貸出)	<鳥取県 宇倍野陵墓参考地> 石塔部材 6 点
2月14日 ～ 5月19日	島根県立古代出雲歴史博物館	平成22年度企画展 「古代出雲の壮大なる交流— 神々の国を往来した人と文物—」	<奈良県 狭木之寺間陵> 変形方格規矩四神鏡石膏模造レプリカ 1 点 直弧文帯縁内行花文鏡石膏模造レプリカ 1 点 石釧石膏模造レプリカ 1 点 車輪石石膏模造レプリカ 1 点 車輪石残欠石膏模造レプリカ 1 点 鍬形石石膏模造レプリカ 2 点 鍬形石残欠石膏模造レプリカ 1 点 石製刀子石膏模造レプリカ 1 点 石製刀子残欠石膏模造レプリカ 2 点 石製鍬残欠石膏模造レプリカ 1 点 石製斧石膏模造レプリカ 1 点 石製高杯石膏模造レプリカ 2 点 石製合子蓋残欠石膏模造レプリカ 1 点 石製白石石膏模造レプリカ 1 点 椅子形石製品石膏模造レプリカ 1 点 帆立貝形石製品石膏模造レプリカ 1 点 琴柱形石製品石膏模造レプリカ 1 点 琴柱形石製品残欠石膏模造レプリカ 1 点

2月14日 ～ 5月19日	島根県立古代出雲歴史博物館	平成22年度企画展 「古代出雲の壮大なる交流－ 神々の国を往来した人と文物－」	<奈良県 狭木之寺間陵> 石製品残欠石膏模造レプリカ 1点 家形埴輪 4点 蓋形埴輪 11点 盾形埴輪 14点 形象埴輪 4点 朝顔形埴輪 4点 円筒埴輪 16点
4月14日 ～ 7月1日	大阪府立近つ飛鳥博物館	平成23年度春季特別展 「倭人と文字の出会い」	<奈良県 大塚陵墓参考地> 変形方格規矩四神鏡 1点
4月7日 ～ 6月24日	滋賀県立安土城考古博物館	平成23年度春季特別展 「大岩山銅鐸から見えてくる もの」	<奈良県天理市石上> 銅鐸 1点 銅鐸レプリカ 1点
7月16日 ～ 平成24年 3月17日 ※1の2点, ※2の1点は ～ 平成24年 3月31日	大阪府立近つ飛鳥博物館	平成23年度秋季特別展 「百舌鳥・古市の陵墓古墳」	<大阪府 仲哀天皇陵> 円筒埴輪 24点 円筒埴輪・朝顔形埴輪 8点 文様をもつ埴輪・須恵器器台 3点 <大阪府 応神天皇陵> 蓋形埴輪 3点 靱形埴輪・盾形埴輪 4点 円筒埴輪 19点 朝顔形埴輪 3点 <大阪府 応神天皇陵飛地ほ号> 靱形埴輪 2点 <大阪府 仁徳天皇陵> 蓋形埴輪 1点 人物形埴輪 2点 馬形埴輪 7点 水鳥形埴輪 1点 犬形埴輪 1点 形象埴輪 2点 円筒埴輪 21点 朝顔形埴輪 5点 須恵器大甕 1点 <大阪府 履中天皇陵> 家形埴輪 8点 蓋形埴輪 8点 靱形埴輪 10点 草摺形埴輪 2点 形象埴輪 10点 円筒埴輪 21点 朝顔形埴輪 3点 <大阪府 反正天皇陵> 円筒埴輪 8点 <大阪府 允恭天皇陵> 蓋形埴輪 3点 円筒埴輪 10点

<p>7月16日 ～ 平成24年 3月17日</p> <p>※1の2点, ※2の1点は ～ 平成24年 3月31日</p>	<p>大阪府立近つ飛鳥博物館</p>	<p>平成23年度秋季特別展 「百舌鳥・古市の陵墓古墳」</p>	<p><大阪府 清寧天皇陵> 円筒埴輪 30 点 朝顔形埴輪 1 点</p> <p><大阪府 清寧天皇陵飛地い号> 円筒埴輪・朝顔形埴輪・形象埴輪 6 点 須恵器 1 点 空玉・耳環 2 点</p> <p><大阪府 仁賢天皇陵> 形象埴輪 12 点 円筒埴輪 22 点 円筒埴輪・朝顔形埴輪 6 点 須恵器 4 点</p> <p><大阪府 安閑天皇陵> 円筒埴輪 5 点 朝顔形埴輪 4 点 須恵器 15 点</p> <p><大阪府 白鳥陵> 家形埴輪 1 点 蓋形埴輪 1 点 円筒埴輪※1 26 点 朝顔形埴輪※2 1 点 ミニチュア土製品 7 点 須恵器 9 点</p> <p><大阪府 藤井寺陵墓参考地> 銅製矢筈 4 点 不明銅製品 2 点</p> <p><大阪府 百舌鳥陵墓参考地> 家形埴輪 1 点 蓋形埴輪 1 点 冑形埴輪 1 点 円筒埴輪 3 点 笱形土器・土製品 7 点 土師器・須恵器 9 点</p> <p><大阪府 東百舌鳥陵墓参考地> 蓋形埴輪・円筒埴輪 3 点</p> <p><大阪府 塚廻古墳> 碧玉管玉 71 点 ガラス丸玉 185 点 ガラス小玉 198 点 滑石勾玉 71 点</p>
<p>平成24年 3月12日 ～ 5月15日</p>	<p>福井市立郷土歴史博物館</p>	<p>平成24年春季特別展 「古代越前の文字ー福井ゆか りの資料から探る文字文化の 広がrier」</p>	<p><福井県 西塚古墳> 神人歌舞画像鏡 1 点</p>

